

## ◆学校からの情報発信手段について

災害時には、以下の手段を複数用いて、情報を発信していきます。全ての手段を使用するとは限りません。また、通常の電話回線は混雑しますので、緊急時は使用を避けてください。

### (1) B L E N D

原則として、学校の情報に関しては、「B L E N D」を活用します。なお、B L E N Dを通して安否確認等を行うこともありますので、必ず内容を確認してください。

### (2) B L E N D (リンク集)

B L E N D (リンク集) の「リンク一覧」内の「学校安全」に情報を掲載予定です。

### (3) 学校ホームページ (<http://www.senshu-u-h.ed.jp/index.php>)

本校ホームページのトップページにある「新着情報」欄等に記載します。

### (4) 災害用伝言ダイヤル

学校代表番号を使い、災害用伝言ダイヤル「171」にて録音したメッセージを発信します。なお、録音可能な件数(災害の規模により1~20伝言)には限りがありますので、生徒・保護者等による「録音」はせず、学校からのメッセージの「再生」のみに限定してください。

「171」+「2(再生)」+「03-3322-7171(学校代表番号)」

### (5) ニッポン放送

ニッポン放送では、東京都・神奈川県私立小学校・中学校・高等学校と、国立大学付属の小学校・中学校・特別支援学校等の生徒の安否を学校単位で収集・放送するための情報ネットワークを構築し、学校安否情報について放送されます。なお、生徒一人一人の情報ではなく、学校全体の状況をお知らせするものです。

AMラジオ「1242kHz」・FMラジオ「93MHz」

パソコンやスマートフォンからでも聴くことができます。(「radiko(ラジコ)」で検索)

## ◆大規模地震発生時の対応について

杉並区内で震度5強以上の地震が発生した場合、学校は災害対応体制になります。

### 【在校時】

- ・在校時に大規模地震が発生した場合には、その場で身の安全を確保し、速やかに授業等は打ち切ります。
- ・原則として、学校の建物やグラウンド、周辺の建物等に問題が無ければ、敷地内で待機をします。万が一、建物の甚大な被害や火災の発生等があった場合は、二次避難場所(校成会聖堂前、渋谷区立笹塚中学校、和田堀公園、羽根木公園、代々木公園、下高井戸おおぞら公園など)に避難します。なお、状況に応じて判断しますので、候補地のいずれかに必ず避難するとは限りません。
- ・原則として、安全が確認できるまでは、学校内で「留め置き」となります。通学路の被害状況や公共交通機関の運行状況及び混雑状況を判断し、時差帰宅となります。詳しくは、上記のとおり、学校からの情報発信を参考にしてください。なお、実際の状況に応じて、保護者との連絡が取れた場合には、保護者への引き渡しを行う場合もあります。保護者の身の安全の確保からも、学校で生徒の安全を確保しますので、無理な行動はしないようにしてください。
- ・「生徒情報記録票(災害時対応情報)」は、引き渡し時に使用致します。

### 【登下校中】

- ・通学中は、自宅もしくは学校のいずれか近い方への移動を目指してください。危険な状況であれば、無理な移動は避け、ある程度落ち着くまで安全な場所で待機をするようにしてください。
- ・私立学校では、「緊急避難校ネットワーク」体制を構築しています。万が一、自宅や学校方面に身動きが取れない場合、近隣の私立小・中・高校に避難をすることもできます。平時から通学路の近隣にある私立学校を確認しておくようにしておきましょう。

### 【休日や早朝・夜間等】

- ・原則として、首都圏（東京・埼玉・神奈川・千葉近辺）で震度5強以上の地震が発生した場合には、自宅待機となります。その際、上記の手段を用いて、学校から情報を発信しますので、確認後に対応を判断してください。

## ◆風水害への対応について

- ・気象情報や交通機関の状況などを踏まえて授業の実施等を判断します。SEN・学校ホームページを活用し情報を発信します。

## ◆生徒の心構え（平常時）

- ・日頃から、シラバスの内容を確認するとともに、登下校中の対応、居住地域や家族の避難場所などについて、家族内で話し合いをしておきましょう。
- ・ライフラインが寸断された場合に備え、簡易トイレ・食料・モバイルバッテリーなどの持ち歩きをしましょう。また、紙地図も用意しておく役立ちます。
- ・生徒・保護者ともに、学校からの情報発信手段を確認しておきましょう。

